

様式1

厚生労働大臣 殿

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
理事長 赤石千衣子

ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業
計画書の提出について

標記について、ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業を実施したいので次のとおり事業計画書を提出する。

- 1 計画所要額 金48,409千円
 - 2 法人概要（様式2）
 - 3 事業計画（様式3）
 - 4 事業の実施体制（様式4）
 - 5 所要額内訳書（様式5）
 - 6 事業実施スケジュール表（様式6）
 - 7 暴力団等に該当しない旨の誓約書（様式7）
 - 8 保険料納付に係る申立書（様式8）
 - 9 自己申告書（様式9）
 - 10 添付書類
 - （1）定款、寄付行為又はこれらに相当する規則等
 - （2）直近の事業報告書又は活動内容がわかる書類
 - （3）理事会の承認を得た直近の財務諸表（貸借対照表、収支計算書、財産目録、正味財産増減計算書、監査報告書）
 - （4）その他（事業内容について参考となる資料）
- 別紙1 シングルマザーサポート団体全国協議会 概要
- 別紙2 新型コロナによって困窮するひとり親に対する支援事業について

法 人 概 要

法 人 名 (法人の種類)	特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ (特定非営利活動法人)	代表者名	赤石千衣子
住 所	〒 102－0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-9 ニ ューシティハイツ飯田橋 402	担当者	氏名 ■■■■■ TEL 03-3263-1519 FAX 03-3239-6590 E-mail info@single-mama.com
代表電話番号	03-3263-1519		
法人設立年月日 〔任意団体設立〕	昭和・平成・令和 14 年 10 月 17 日(認定取得平成 30 年 10 月 15 日) 〔昭和・平成・令和 55 年 4 月 1 日〕		
会 員 数 等	会員数、加盟団体数等 正会員 20 名、メールマガジン会員 6212 名 ひとり親支援団体 30 団体(「シングルマザーサポート団体全国協議会」)		
事 業 内 容	当団体は、1980 年に任意団体として、児童扶養手当制度をよくするためにシングルマザーが集まって発足し、その後、活動を広げ、2002 年に NPO 法人化した当事者中心のシングルマザー支援団体である。当事者の経験をもち、かつ専門的な支援の資格とトレーニングを受けた支援者が、シングルマザーによりそいながら各種支援(次項参照)を行っている。活動拠点は東京、神奈川、埼玉、千葉等の首都圏を中心とし、それ以外の地域では北海道、岩手、福島、富山、福井、岐阜、三重、関西、島根、愛媛、福岡、沖縄において姉妹団体が活動している。2019 年7月、同団体とともに「シングルマザーサポート団体全国協議会」(別紙1参照)を組織し、各地の団体との横の連携・協働を図りながら、ひとり親に対する支援を実施している。		
活 動 内 容 ・ 実 績 概 要	当団体は、シングルマザーと子どもたちが生き生き暮らせる社会の実現を目指し、(1)就労支援、(2)相談事業、(3)セミナー事業、(4)出版・情報発信事業、(5)子育て支援事業の5つの活動を実施している。コロナ禍における新型コロナによって困窮するひとり親に対する支援として「だいじょうぶだよ！基金」(他団体支援)及び「だいじょうぶだよ！プロジェクト」食品支援(直接支援)を実施(別紙2参照)。全国のひとり親支援団体と連携しながら、コロナ禍によるひとり親への影響等を把握するための実態調査(アンケート等)をもとに、食料支援等を行なっている。 本項では、直近5年の実績概要とともに下記にまとめ、コロナ禍における緊急支援事業に関しては別紙2に記載する。		

(1)就労支援

・企業と連携を図りながら、各種プログラムを企画・実施

- ・ 日本ロレアルと連携したシングルマザーキャリア支援プログラム「未来への扉」を運営し、5年の実績がある。また、東京スター銀行と連携したシングルマザーのためのオフィスワーク就労支援プログラムを1期運営。この2事業を運営するとともに他企業との連携を模索。
- ・ 2020 年よりこれからのデジタル化社会に取り残される危険のあるシングルマザーに向け IT スキル支援を開始。支援プログラム「わたし耀く」は LPIC レベル1の資格取得のためのスクールを運営(15 人)、すでに IT 企業への就職が決まり始めている。
- ・ 一方、IT スキルが低い人向け講座「スマイルアップ」も募集(15 人)。コロナにより時短となり生活困窮者向け「学びアシスト」事業により人材派遣協会の e ラーニング受講に合わせ訓練手当を支給している(約 120 人)。

(2)相談事業

- ・ 25 年を超える実績を持ち、①個別相談、②グループ相談会の運営、③ファシリテーターの養成④相談活動の一環としての食料支援を行っている。

①個別相談

2020 年度はメール相談が 1500 件に激増、電話相談と合わせ 2400 件を受け、いち早く 4 月よりコンタクトセンターを確立、電話相談をリモートで受け始めた。

2021 年 3 月より SNS 相談(つながる相談のスキームを使用)を開始。若年層へのリーチがある。

②グループ相談会

グループ相談会は 2020 年 1 月より zoom を使いオンラインで開催を開始。

③相談員人材育成/ファシリテーター養成

相談員の人材育成事業を 15 年にわたり行っており、毎年キャンセル待ちになっている。年にファシリテーター研修を 2 回、20 人を養成。相談員研修を全国で行う講師を輩出してきた。

④相談活動の一環としての食料支援 2016 年よりセカンドハーベストジャパンと連携した「フードフォーキッズ」事業を実施しのべ約 2000～3000 世帯に食品パッケージを送付してきた。これがさらに 2020 年コロナ禍での就労収入の激減を受け、食料支援活動が大幅に拡大、2022 年現在までに 6 万世帯を超える世帯に食料支援を行っている。

(3) セミナー事業

- ・ シングルマザーの子育てと暮らし、ライフプランセミナー、教育費、エンパワメントなど、知識・エンパワメントに関するセミナーを開催。講師を多数輩出している。
- ・ 受益者が支援者に徐々に成長する機会を常につくっている。
- ・ 法律家との連携も深く、親支援講座についてもスタートさせている。

(4) 出版・情報発信事業

- ・ ホームページはひとり親関連の検索(※)で常に Google 上位。(※「シングルマザー 支援」、「ひとり親 サポート」で一位(2022 年 1 月))
- ・ 『母子家庭に乾杯!』『シングルマザーに乾杯!』『シングルマザーのあなたに』『シングルマザー 365 日サポートブック』などの出版や厚生労働省ひとり親支援基盤整備事業補助金により Smoms の発行など親しみやすく正確な情報を伝えるノウハウをもっており、人気がある。
- ・ 『教育費サポートブック』を編集発行、当事者には 2000 冊を無料配布、母子父子自立支援員や支援者当事者に読まれている。
- ・ 2020 年度は中央共同募金会による赤い羽根福祉基金により「子育てシングルの応援サイト | イーヨ」をリリース、Google 検索「シングルマザー 相談」「ひとり親体験」で一位(2022 年 1 月)。わかりやすく、オーソライズした情報を発信。

(5) 子育て支援事業

- ・ 2015 年度より新入学お祝い金事業を実施、2020 年度は 1100 人にお祝い金(小学校はランドセルか 1 万円、中学大学入学は 3 万円、高校生は 5 万円)を渡した。野外イベントなど多数の人気親子イベントを運営し 30 年以上であり、さらにオンラインでの親子イベントを他 NPO と開発。2021 年度は「高校生応援するよ! プロジェクト 高校生学習支援事業」を実施、1600 世帯に 3 万円の給付金を送った。

様式3

事業計画

法人名	代表者名
特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ	赤石千衣子

① 事業名	「全国ひとり親家庭の子どもの食事等緊急支援プロジェクト」																																											
② 事業実施目的 及び補助金の 申請理由	本補助金申請を通じて、ひとり親家庭の子ども等支援の広域ネットワーク及び食料支援実績を活かしながら、各地のひとり親支援団体のニーズを丁寧に踏まえ、子ども宅食、フードパントリー、子ども食堂の実施を行うことを通じて、ひとり親家庭の子どもの貧困や孤独・孤立への緊急的な支援につなげることを目的とする。																																											
③ 申請協議額	48,409千円																																											
④ 事業内容 (具体的内容・手法)	<p>ア 助成事業</p> <p>「シングルマザーサポート団体全国協議会」における加盟団体（別紙1参照）及び、コロナ禍における緊急支援のための「だいいょうぶだよ 基金」助成団体先（別紙2参照）である各地のひとり親支援団体（30団体程度を見込む）とともに、(1)子ども宅食、(2)フードパントリー、(3)子ども食堂事業を行う。対象は、緊急支援を要する、ひとり親家庭（母子家庭、父子家庭、プレシングル家庭）、0歳～20歳の子どもがいる世帯とする。詳細内容は下記を予定。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な実施箇所</th><th colspan="3">事業内容・回数</th><th rowspan="2">備考 (詳細の内容、回数、世帯数、やり方などは概算・予定値)</th></tr> <tr> <th>(1) 子ども宅食</th><th>(2) フードパントリー</th><th>(3) 子ども食堂</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道※</td><td>●</td><td></td><td></td><td>子ども宅食の実施（自宅への食品配送、1回、100世帯）</td></tr> <tr> <td>青森県※</td><td>○</td><td>●</td><td></td><td>フードパントリーの実施</td></tr> <tr> <td>岩手県※</td><td>○</td><td></td><td></td><td>ドライブスルー形式による食料支援（ひとり親家庭 300世帯を対象）</td></tr> <tr> <td>宮城県（2団体）※</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>子ども宅食、フードパントリーの実施</td></tr> <tr> <td>秋田県</td><td>○</td><td></td><td></td><td>子ども宅食の実施</td></tr> <tr> <td>山形県</td><td>○</td><td></td><td></td><td>子ども宅食の実施</td></tr> <tr> <td>福島県※</td><td>○</td><td>●</td><td></td><td>フードパントリーの実施、ひとり親家庭 50世帯を対象</td></tr> </tbody> </table>	主な実施箇所	事業内容・回数			備考 (詳細の内容、回数、世帯数、やり方などは概算・予定値)	(1) 子ども宅食	(2) フードパントリー	(3) 子ども食堂	北海道※	●			子ども宅食の実施（自宅への食品配送、1回、100世帯）	青森県※	○	●		フードパントリーの実施	岩手県※	○			ドライブスルー形式による食料支援（ひとり親家庭 300世帯を対象）	宮城県（2団体）※	●	●	●	子ども宅食、フードパントリーの実施	秋田県	○			子ども宅食の実施	山形県	○			子ども宅食の実施	福島県※	○	●		フードパントリーの実施、ひとり親家庭 50世帯を対象
主な実施箇所	事業内容・回数			備考 (詳細の内容、回数、世帯数、やり方などは概算・予定値)																																								
	(1) 子ども宅食	(2) フードパントリー	(3) 子ども食堂																																									
北海道※	●			子ども宅食の実施（自宅への食品配送、1回、100世帯）																																								
青森県※	○	●		フードパントリーの実施																																								
岩手県※	○			ドライブスルー形式による食料支援（ひとり親家庭 300世帯を対象）																																								
宮城県（2団体）※	●	●	●	子ども宅食、フードパントリーの実施																																								
秋田県	○			子ども宅食の実施																																								
山形県	○			子ども宅食の実施																																								
福島県※	○	●		フードパントリーの実施、ひとり親家庭 50世帯を対象																																								

茨城県	○			子ども宅食
栃木県※	●			子ども宅食の実施(自宅への食品配送、1回、100世帯)
群馬県	○			子ども宅食の実施
埼玉県	○			子ども宅食の実施
千葉県	○			子ども宅食の実施
東京都 (2団体) ※	●	●		・子ども宅食の実施(100世帯、2回) ・フードパントリーの実施(多摩地域等、9回、延250世帯)
神奈川県※	●	●	●	子ども宅食フードパントリーと子どもカレー食堂の実施
新潟県	○			子ども宅食の実施
富山県※	●	●		・子ども宅食の実施(50世帯、2回) ・フードパントリーの実施(125世帯、1回)
石川県※	●			子ども宅食の実施(自宅への食品配送、2月、3月の2回、合計200世帯)
福井県	○			お米券の配布等、子ども宅食の実施(2月、1回、200世帯)
山梨県	○			子ども宅食の実施
長野県	○			子ども宅食の実施
岐阜県※	●			子ども宅食の実施(ひとり親家庭の自宅への食品配送、2月、1回、200世帯)
静岡県※	○	●		フードパントリーの実施(2月、3月、の2回、合計250世帯)
愛知県	○			子ども宅食の実施
三重県	○			子ども宅食の実施
滋賀県	○			子ども宅食の実施
京都府	○			子ども宅食の実施
大阪府※	●			子ども宅食の実施(2月、1回、200世帯)
兵庫県	●	●		・子ども宅食の実施の実施(2月に1回、100世帯) ・毎月1回実施する「女性による女性のための相談会」における食糧支援(3回、合計150世帯)
奈良県	○			子ども宅食の実施
和歌山県	○			子ども宅食の実施
鳥取県	○			子ども宅食の実施
島根県※	●			子ども宅食の実施(2月に1回、200世帯)
岡山県※	●			手づくり弁当・食品等の子ども宅食(2月に1回、200世帯)
広島県	○			子ども宅食の実施
山口県※	●		●	子ども宅食(200世帯1回)、子ども食堂(合計100食1回、2月開催)
徳島県	○			子ども宅食の実施
香川県※		●		食品・食材の提供を行うフードパントリー(250世帯、1回)
愛媛県※	●	●	●	子ども宅食(2月、3月の2回、合計440食の提供、子ども食堂2月、3月、合計120食の提供、フードパントリー120人分の配布)
高知県	○			子ども宅食の実施

福岡県※	●			子ども宅食の実施（2月に200世帯1回）
佐賀県	○			子ども宅食の実施
長崎県	○			子ども宅食の実施
熊本県	○			子ども宅食の実施
大分県	○			子ども宅食の実施
宮崎県	○			子ども宅食の実施
鹿児島県	○			子ども宅食の実施
沖縄県※	●			子ども宅食の実施（お米5キロを2月、3月の2回、合計300世帯）

※ 助成対象事業者（予定）の拠点地域

○団体の拠点は無いが、子ども宅食（複数地域にネットワークを有する団体による）等を通じて支援を受けることが可能

尚、子ども食堂等を行う事業者はコロナ感染対策を十分に行い、「平成30年6月28日付厚生労働省子ども家庭局長他連名通知」記載の子ども食堂の運営及び衛生管理事項に留意して実施を図ることとする。

イ 子ども食堂等実施事業

当団体が主体となり下記の通り、子ども宅食を実施する。同事業は、「ア助成事業」における助成対象事業者との事業計画とのすり合わせのもとで、不足地域等をカバーし、全国各地のひとり親家庭の子ども等を対象として食料を届けることを狙いとする。

子ども宅食事業

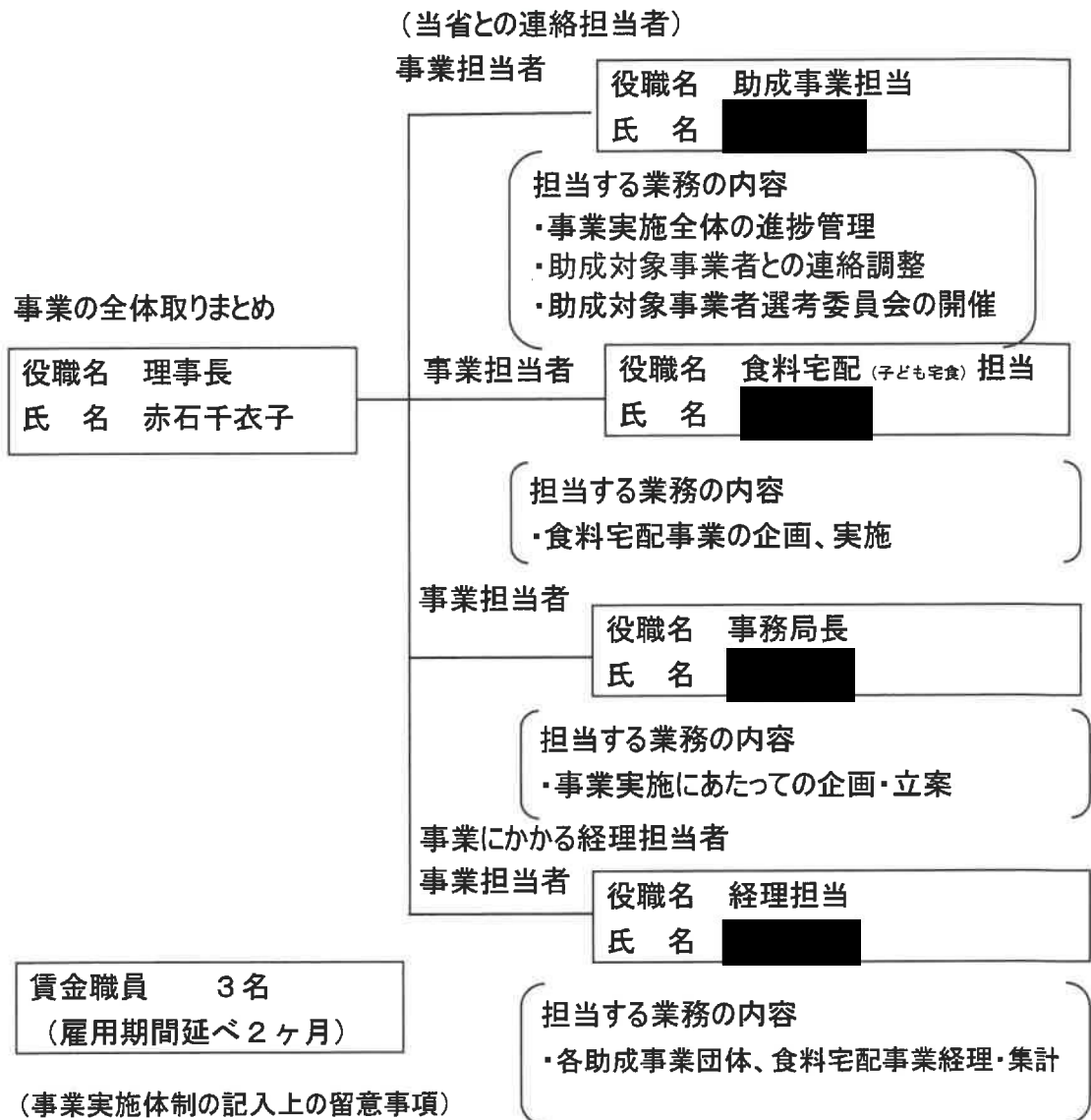
- ・対象世帯：「ひとり親家庭等の子ども等」（0歳～20歳の子どもがいる母子家庭、父子家庭、プレシングル家庭、要支援世帯の確認は、児童扶養手当証書等の証票チェックを行う。）
- ・対象世帯数：2,400世帯（見込み）
- ・対象地域：47都道府県
- ・回数：1回（3月を予定）
- ・内容：麺類、レトルト食品、ホットケーキミックス等

様式4

事業の実施体制

法人名 特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ

事業名 「全国ひとり親家庭の子どもの食事等緊急支援プロジェクト」



(事業実施体制の記入上の留意事項)

- (1) 1枚で不足する場合には、同様の様式により作成のうえ添付して下さい。
- (2) 全国組織団体等で加盟する事業実施団体と連携のもとで実施する場合については、全国組織団体と加盟する事業実施団体の役割分担等がわかる書類(様式等任意)を添付して下さい。
- (3) コンソーシアム形式による申請の場合については、幹事者とそれ以外の者の役割分担等がわかる書類(様式等任意)を添付して下さい。

様式5

所要額内訳書

経費区分は補助金の区
分としてください



法 人 名
特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ

経費区分	対象経費の 所要見込額	積 算 内 訳
I 事業費	小計 47,500,000円	
(助成事業) 負担金、補助及 び交付金	45,000,000	助成事業：小計 45,000,000円 1 団体1,500,000円（下記、内訳（見込））×30団体 内訳： 賃金：200,000円（10,000円/日×20日） 食糧費：1,000,000円 印刷費：50,000円（PRチラシ印刷代50円×1,000枚） 消耗品費：25,000円 <small>(1)子ども宅食、ダンボール等、(2)フードパントリー・(3)子ども食堂、 コップ、皿、箸、衛生用品（アルコール消毒、使い捨てお手拭き等）</small> 通信運搬費：175,000円 備品購入費：20,000円（机椅子、炊飯器等） 借料：30,000円（フードパントリー・食堂の会場代） 食料宅配事業：小計 2,500,000円 賃金：200,000円（10,000円×20日×1人） 食糧費：2,000,000円 <small>(1)子ども宅食 833円×2,400世帯 (麺類、レトルト食品、ホットケーキミックス等)</small> 通信運搬費：300,000円（125円×2,400世帯）
(食料宅配事業) 賃金 食糧費 通信運搬費	200,000 2,000,000 300,000	
II 管理運営経費	小計 909,300円	
賃金 諸謝金 通信運搬費 委託費 消耗品費	720,000 60,000 24,300 100,000 5,000	賃金 XXXXXXXXXX 「選考委員会」委員謝金20,000円×3人×1回=60,000円 書類郵送費 270円×30か所×3回=24,300円 事業広報HP等構築費 一式 100,000円 コピー用紙(A4 500枚入) 500円×10箱
合 計	48,409,300円	

- ※ 計算誤りの無いよう、必ず検算を行って下さい。
- ※ 事業費に占める管理運営経費の割合は●%以内として下さい。
- ※ 委託費及び備品購入費を計上する場合は、理由書を添付して下さい（様式任意）。
- ※ 「I 事業費」については、2(2)①の事業内容毎の内訳がわかるよう記載してください。

委託理由書

1. 案件名称
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業の広報ホームページ制作業務
2. 委託事業者
有限会社スタジオ・ベレッツァ
3. 理由
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業の広報ホームページ制作を図るため、上記の事業者に委託を行う。

事業実施スケジュール表

法 人 名
特定非営利活動法人しんぐるま ざあず・ふぉーらむ

実施時期・期間	実施内容
令和4年 1月	
2月	助成対象事業者の公募 公募期間 2月5日～2月15日 第一次審査 2月18日 第二次審査(「選考委員会」開催)2月20日
3月	助成対象事業者の決定 2月25日 各助成対象事業者において、食料支援事業等の開催 2月25日以降～ 実績報告の取りまとめ・確認 3月31日

当法人は、下記1及び2のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等(個人、法人又は団体をいう。)の役員等(個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。)の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。)が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ)又は暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

令和4年1月15日

住所(又は所在地)

東京都千代田区飯田橋 1-8-9 ニューシティハイツ飯田橋 402

法人名及び代表者名

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

理事長 赤石千衣子

※役員の氏名及び生年月日が明らかとなる資料を添付すること。

役員名簿

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

役員氏名等

	役 名 (どちらかに○)	(ふりがな)	生年月日
		氏 名	
1	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	あかいし ちえこ 赤石 千衣子	<div></div>
2	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	おかもと ひろよ 岡本 裕代	<div></div>
3	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	あんどう ゆか 安藤 ゆか	<div></div>
4	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	かなずみ みちこ 金澄 道子	<div></div>
5	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	やまざき りさ (くずにし りさ) 山崎 リサ (葛西 リサ)	<div></div>
6	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	こもり まさこ 小森 雅子	<div></div>
7	理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	あおき ゆうこ 青木 裕子	<div></div>

様式8

保険料納付に係る申立書

当法人は、直近2年間に支払うべき社会保険料(厚生年金保険、健康保険(全国健康保険協会管掌のもの)、船員保険及び国民年金の保険料をいう。)及び直近2保険年度に支払うべき労働保険料(労働者災害補償保険及び雇用保険の保険料をいう。)について、一切滞納がないことを申し立てます。

なお、この申立書に虚偽内容が認められたときは、履行途中にあるか否かを問わず当社に対する一切の契約が解除され、損害賠償金を請求され、併せて競争参加資格の停止処分を受けることに異議はありません。

また、当該保険料の納付事実を確認するために関係書類の提示・提出を求められたときは、速やかに対応することを確約いたします。

令和 4年 1月 15日

(住 所)

東京都千代田区飯田橋 1-8-9
ニューシティハイツ飯田橋 402

(名 称)

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

(代表者)

理事長

赤石千衣子

厚生労働大臣 殿

様式9

自己申告書

下記の内容について誓約いたします。

なお、この誓約書に虚偽があったことが判明した場合、又は報告すべき事項を報告しなかったことが判明した場合には、補助金の交付決定を取り消すなど当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- 1 厚生労働省から補助金交付等停止措置又は指名停止措置を受けている期間中でないこと。
- 2 過去1年以内に、当法人又はその役員若しくは使用人が、厚生労働省所管法令違反により行政処分を受け又は送検されていないこと。
- 3 補助金の交付決定後、当法人又はその役員若しくは使用人が、厚生労働省所管法令違反により行政処分を受け又は送検された場合には、速やかに報告すること。
- 4 前記1から3について、本事業について当法人が委託を行った場合の委託先についても同様であること。
- 5 厚生労働省が行う必要な報告の求め、関係書類等の提出指導、当該中間支援法人の関係者への質問又は立入検査等の検査に応じること。
- 6 不正受給が発覚した場合には公募要綱4の(10)の規定に従い助成金の返還を行うこととし、厚生労働省が法人名等を公表することに同意すること。
- 7 事業計画書等の内容に虚偽がないこと。
- 8 公募要綱に定める規程を遵守すること。

令和4年1月 15 日

住所 東京都千代田区飯田橋 1-8-9

ニューシティハイツ飯田橋 402

商号又は名称

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

代表者氏名 赤石千衣子

厚生労働大臣 殿

特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ 定款

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 この法人は、特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむという。

(事務所)

第 2 条 この法人は、事務所を東京都千代田区に置く。

第 2 章 目的及び事業

(目的)

第 3 条 この法人は、主としてひとり親家庭の母並びに子どもに対する市民の自主的な支援活動を通じて就労支援、相談、講演会、講座、セミナーの企画、運営、相互支援・交流に関する事業を行い、もって、全ての市民が自らの意思で主体的に生活し、生きがいに満ちた、活力に富んだ人生を送れる社会の実現に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- (2) 社会教育の推進を図る活動
- (3) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- (4) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- (5) 子どもの健全育成を図る活動
- (6) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- (7) 以上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

動

(事業)

第 5 条 この法人は、第 3 条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の

事業を行う。

- ① 主としてひとり親の母の就労支援事業、職業紹介事業
- ② 主としてひとり親の母からの相談事業
- ③ 主としてひとり親の母に関する講演会、講座、セミナーの企画、運営事業
- ④ 主としてひとり親の母に関する出版事業
- ⑤ 主としてひとり親の母の子育て支援事業

第3章 会 員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同し入会した個人で、議決権を有する者
- (2) 一般会員 この法人の目的に賛同し入会した個人で議決権を有さない者
- (3) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、活動資金の協力を行う個人および法人

(入会)

第7条 会員として入会しようとするものは、その旨を記載した入会申込書を理事長に提出するものとする。

- 2 理事長は、入会申込者が本会の目的に賛同し、活動及び事業に協力できる者と認めるときは、正当な理由がない限り入会を承認しなければならない。
- 3 理事長は、前項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって、本人にその旨を通知しなければならない。

(入会金及び会費)

第8条 会員は、総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(会員の資格の喪失)

第9条 会員が次の各号の一に該当するときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき。
- (2) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
- (3) 正当な理由なく会費を滞納し、催告を受けてもそれに応じず、納入しないとき。
- (4) 除名されたとき。

(退会)

第 10 条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

(除名)

第 11 条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(入会金及び会費の不返還)

第 12 条 既納の入会金、会費は、返還しない。

第 4 章 役員及び職員

(種別及び定数)

第 13 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理 事 3 人以上 10 人以内
- (2) 監 事 1 人以上 2 人以内
- 2 理事のうち、1 人を理事長、1 人以上を副理事長とすることができる。

(選任等)

第 14 条 理事及び監事は、総会において正会員の中から選任する。

- 2 理事長及び副理事長は、理事の互選とする。
- 3 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは 3 親等以内の親族が 1 人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び 3 親等以内の親族が役員の総数の 3 分の 1 を超えて含まれることになってはならない。
- 4 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。

(職務)

第 15 条 理事長は、この法人を代表し、その業務を総理する。

- 2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事長が予め指名した順序に従い、その職務を代行する。
- 3 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。
- 4 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3) 前 2 号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は、所轄庁に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
- (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べ、若しくは理事若しくは理事会の招集を請求すること。

(任期等)

第 16 条 役員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前項の規定にかかわらず、任期満了前に、総会において後任の役員が選任された場合には、当該総会が終結するまでを任期とし、また、任期満了後後任の役員が選任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結するまでその任期を伸長する。
- 3 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 4 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第 17 条 理事又は監事のうち、その定数の 3 分の 1 を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第 18 条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを解任することができる。この場合、その役員に対し、議決する前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第 19 条 役員は、その総数の 3 分の 1 以下の範囲内で報酬を受けることができる。

- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前 2 項に関して必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(事務局及び職員)

第 20 条 この法人に、事務を処理するため事務局を設け、事務局長及び必要な職員を置く。

2 事務局長は、理事会の議決を経て理事長が委嘱し、職員は理事長が任免する。

3 事務局の組織及び運営に関する必要な事項は、理事会の議決を経て理事長が別に定める。

第 5 章 総 会

(総会の種別)

第 21 条 この法人の総会は、通常総会及び臨時総会の 2 種とする。

(総会の構成)

第 22 条 総会は、正会員をもって構成する。

(総会の権能)

第 23 条 総会は、以下の事項について議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散
- (3) 合併
- (4) 会員の除名
- (5) 事業計画及び活動予算並びにその変更
- (6) 事業報告及び活動決算
- (7) 役員の選任又は解任、職務及び報酬
- (8) 入会金及び会費の額
- (9) 資産の管理の方法
- (10) 解散における残余財産の帰属
- (11) その他運営に関する重要事項

(総会の開催)

第 24 条 通常総会は、毎年 1 回開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認め招集の請求をしたとき。
- (2) 正会員総数の 5 分の 1 以上から会議の目的である事項を記載した書面又は電磁的記録をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第 15 条第 4 項第 4 号の規定により、監事から招集があったとき。

(総会の招集)

第 25 条 総会は、前条第 2 項第 3 号の場合を除き、理事長が招集する。

2 理事長は、前条第 2 項第 1 号及び第 2 号の規定による請求があったときは、その日から 30 日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的記録をもって、遅くとも 7 日前までに通知しなければならない。

(総会の議長)

第 26 条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第 27 条 総会は、正会員総数の 2 分の 1 以上の出席がなければ開会することができない。

(総会の議決)

第 28 条 総会における議決事項は、第 25 条第 3 項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。ただし、議事が緊急を要するもので、出席した正会員の 3 分の 2 以上の同意があった場合は、この限りではない。

2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 理事又は正会員が総会の目的である事項について提案した場合において、正会員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす。

(総会での表決権等)

第 29 条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的記録をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 前項の規定により表決した正会員は、前 2 条及び次条第 1 項の適用については、総会に出席したものとみなす。

4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることができない。

(総会の議事録)

第 30 条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

(1) 日時及び場所

(2) 正会員総数及び出席者数（書面又は電磁的記録による表決者又は表決委任者

がある場合にあっては、その数を付記すること。)

- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

3 前2項の規定に関わらず、正会員全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたことにより、総会の決議があったとみなされた場合においては、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 総会の決議があったものとみなされた事項の内容
- (2) 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称
- (3) 総会の決議があったものとみなされた日
- (4) 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

第6章 理 事 会

(理事会の構成)

第31条 理事会は、理事をもって構成する。

(理事会の権能)

第32条 理事会は、この定款で定めるもののほか、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) 借入金（その事業年度内の収入をもって償還する短期借入金を除く。

第47条において同じ。）その他新たな義務の負担及び権利の放棄

- (4) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(理事会の開催)

第33条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上から会議の目的である事項を記載した書面又は電磁的記録をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第15条第4項第5号の規定により、監事から招集の請求があったとき。

(理事会の招集)

第 34 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長は、前条第 2 号及び第 3 号の規定による請求があったときは、その日から 15 日以内に理事会を招集しなければならない。

3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面又は電磁的記録をもって、遅くとも 7 日前までに通知しなければならない。

(理事会の議長)

第 35 条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(理事会の議決)

第 36 条 理事会における議決事項は、第 34 条第 3 項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。ただし、議事が緊急を要するもので、出席した理事の 3 分の 1 以上の同意があった場合は、この限りではない。

2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(理事会の表決権等)

第 37 条 各理事の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的記録をもって表決することができる。

3 前項の規定により表決した理事は、前条及び次条第 1 項の適用については、理事会に出席したものとみなす。

4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。

(理事会の議事録)

第 38 条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事総数、出席者数及び出席者氏名（書面表決者にあつては、その旨を付記すること。）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人 2 人以上が署名、

押印しなければならない。

第7章 資産及び会計

(資産の構成)

第39条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 設立当初の財産目録に記載された資産
- (2) 入会金及び会費
- (3) 寄付金品
- (4) 財産から生じる収益
- (5) 事業に伴う収益
- (6) その他の収益

(資産の管理)

第40条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(会計の区分)

第41条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び予算)

第42条 この法人の事業計画及びこれに伴う予算は、理事長が管理し、その方法は総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(暫定予算)

第43条 前条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て、予算成立の日まで前事業年度の予算に準じ収益費用を講じることができる。

2 前項の収益費用は、新たに成立した予算の収益費用とみなす。

(予算の追加及び更正)

第44条 予算作成後にやむを得ない事由が生じたときは、総会の議決を経て、既定予算の追加又は更正をすることができる。

(事業報告及び決算)

第 45 条 この法人の事業報告書、活動計算書、貸借対照表及び財産目録等の決算に関する書類は、毎事業年度終了後、速やかに、理事長が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。

2 決算上剰余金を生じたときは、次事業年度に繰り越すものとする。

(事業年度)

第 46 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(臨機の措置)

第 47 条 予算をもって定めるもののほか、借入金の借り入れその他新たな義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事会の議決を経なければならない。

第 8 章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

第 48 条

この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の 4 分の 3 以上の多数による議決を経、かつ、法第 25 条第 3 項に規定する事項については、所轄庁の認証を得なければならない。

2 この法人の定款を変更（前項の規定により所轄庁の認証を得なければならない事項を除く。）したときは、所轄庁に届け出なければならない。

(解散)

第 49 条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の決議
- (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
- (3) 正会員の欠亡
- (4) 合併
- (5) 破産手続開始の決定
- (6) 所轄庁による設立の認証の取消し

2 前項第 1 号の事由によりこの法人が解散するときは、正会員総数の 4 分の 3 以上の承諾を得なければならない。

3 第 1 項第 2 号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第 50 条 この法人が解散（合併又は破産手続開始の決定による解散を除く。）したときに残存する財産は、総会において出席した正会員の過半数をもって決した特定非営利活動法人、公益社団法人又は公益財団法人に寄付するものとする。

（合併）

第 51 条 この法人が合併しようとするときは、総会において正会員総数の 4 分の 3 以上の議決を経、かつ、所轄庁の認証を得なければならない。

第 9 章 公告の方法

（公告の方法）

第 52 条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載してこれを行う。

ただし、法第 28 条の 2 第 1 項に規定する貸借対照表の公告については、この法人のホームページにおいて行う。

第 10 章 雑 則

（細則）

第 53 条 この定款の施行について必要な細則は、理事会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附 則

1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げる者とする。

理 事 長	野中 郁子
副理事長	竹内 三輪
理 事	村山 純子
同	大矢 さよ子
同	赤石 千衣子
同	雪下 佳子
同	山本 昭代
同	市川 真紀

同	高木 由夏
同	内田 ちえ子
監 事	井口 みどり
同	今出 裕子

3. この法人の設立当初の役員の任期は、第 16 条第 1 項の規定にかかわらず、成立の日から平成 16 年 6 月 30 日までとする。
4. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第 42 条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。
5. この法人の設立当初の事業年度は、第 47 条の規定にかかわらず、成立の日から平成 15 年 3 月 31 日までとする。
6. この法人の設立当初の入会金及び会費は、第 8 条の規定にかかわらず年に次に掲げる額とする。

① 正会員	入会金	1000 円	会費	2000	円
② 一般会員	入会金	1000 円	会費	2000	円
③ 賛助会員	入会金	1000 円	会費一口	5000	円 二口以上

7. この定款は、令和元年 5 月 24 日より施行する。
8. この定款は、令和 3 年 9 月 21 日より施行する。

2021 年 6 月 28 日

東京都知事 殿

102-0072

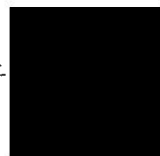
東京都千代田区飯田橋1-8-9ニューシティハイツ飯田橋402

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

代表者氏名 赤 石 千 衣 子

電 話 番 号 03-3263-1519

ファクシミリ番号 03-3239-6590



事業報告書等提出書

（ 2020 年度）

前事業年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条（同法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）及び特定非営利活動促進法施行条例第4条の規定に基づき、下記の書類を提出します。

記

- 1 事業報告書
- 2 活動計算書
- 3 貸借対照表
- 4 財産目録
- 5 前事業年度の年間役員名簿
- 6 前事業年度末日における社員のうち10人以上の者の名簿

備考

- 1 特定非営利活動促進法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により提出する場合は、「特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地」欄に都内における事務所の所在地を併記してください。
- 2 5の書類は、前事業年度において役員であった者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無について記載した名簿のことです。

（日本産業規格A列4番）

2020年度

事業報告書

特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1 事業の成果

2020年度は「主としてひとり親の母の就労支援事業」では就労に役立つキャリア支援プログラムやオフィスワーク就労支援プログラムの他に新たにITスキルを学べるプログラムも開始した。「主としてひとり親の母からの相談事業」では電話相談や相談会、パーソナルサポート、食料支援、緊急生活支援も実施した。特にコロナ禍で厳しい状況におかれたひとり親家庭より生活困窮のご相談が増えた。「主としてひとり親の母に関する講演会、講座、セミナーの企画、運営事業」ではシングルマザーに役立つセミナーや支援者の養成講座をオンラインでも実施し、多数の参加を頂き、人材育成などを実施・協力した。

「主としてひとり親の母に関する出版事業」ではひとり親家庭だけでなく、教育費にかかわる役立つ情報や体験談が掲載された教育費サポートブックを発行し、ネットで見られる子育て応援サイト イーヨも立ち上げた。また「主としてひとり親の母の子育て支援事業」ではコロナ対策を万全にして、少人数でのイベントや新たにオンラインでの親子イベントを開催、新入学お祝い金を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【263179】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
主として親の母の就労支援事業	キャリア支援プログラム 未来への扉	2020年10月から2020年11月	オンライン	2人	ひとり親家庭など	19人	26542
	オフィスワーク就労支援プログラム 明日に花咲く	2020年9月から2020年2月	東京、オンライン	2人	ひとり親家庭など	18人	
	オンラインITスキル・資格取得スクール わたし耀く	2020年12月～2021年5月31日	オンライン	2人	ひとり親家庭など	15人	
	就労支援プログラム まなびアシスト	2020年12月～2021年4月	オンライン	2人	ひとり親家庭など	135人	
主として親の母からの相談事業	電話相談	毎週火、水曜日（1月から火・木曜日 午後4時～9時 97日間）	当会事務所他	7人	ひとり親家庭	不特定多数 942件	185029

	メール相談、個別相談	2020年4月から2021年3月	当会事務所他	7人	ひとり親家	不特定多数 1669件	
	シングルマザー相談会、ママカフェ、オンラインママカフェ	2020年4月から2021年3月	四谷主婦会館・世田谷区ラプラス・川崎市・富士見市・さいたま、オンライン	7人	母子家庭の母希望したもの	329人	
	困難を抱えるひとり親家庭の親と子のパーソナルサポート事業	2020年4月～2021年3月	全国	3人	母子家庭母子世帯	不特定多数	
	ひとり親総合相談事業	2020年8月児童扶養手当現況届時	茅ヶ崎市	5人	ひとり親家庭	不特定多数	
	食料支援事業	2020年4月～2021年3月	全国	1人	ひとり親家庭のべ24546世帯	のべ24546世帯	
主としてひとり親の母に関する講演会、講座、セミナーの企画、運営事業	セミナー事業	4/18,6/27,7/4,7/18,7/26,8/29,9/19,10/31,11/1,11/21,12/19,1/23,2/13,2/16,3/14	埼玉県、オンライン	2人	ひとり親を対象	参加人数387人	2963
	ひとり親サポーター養成講座	2020年4月9/20,9/21,11/15	オンライン	5人	ひとり親支援希望者	のべ人数168人	
	講師派遣事業	2020年4月から2021年3月	東京、千葉、神奈川、埼玉、オンラインほか	3人	ひとり親、支援者、行政関係、希望者	不特定多数	
主としてひとり親の母に関する出版事業	メルマガ配信、情報配信	随時	東京、千葉	3人	ひとり親希望者	不特定多数 約7700人	2240
	教育費サポートブック	2020年10月発行	東京	4人	ひとり親家庭志望した者	約7000冊	

	子育てシングルの 応援サイト イー ヨ	リリース 8 月	東京	2 人	ひとり 親家庭	不特定 多数	
	政策提言	随時	東京	2 人	ひとり 親 家 庭、希 望者、	不特定 多数	
主として ひとり親 の母の子 育て支援 事業	親子イベント	8 月,10 月,11 月,12 月,1 月、2 月	東京、オンラ イン	3 人	希望す る母子 家庭の 母と子 ども	約 257 人	46405
	新入学お祝い金	2020 年 4 月～2021 年 3 月	東京	5 人	該当す る子ど も	1242 人	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
なし	なし				

役員名簿（役員名簿及び役員のうち報酬を受ける者の名簿）

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	報酬の有無 (どちらかに○)	役職名等
1	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	アカイシ チエコ 赤石 千衣子		有・ <input type="checkbox"/>	理事長
2	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	オカモト ヒロヨ 岡本 裕代		有・ <input type="checkbox"/>	
3	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	アンドウ ユカ 安藤 ゆか		有・ <input type="checkbox"/>	
4	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	カナヅミ ミチコ 金澄 道子		有・ <input type="checkbox"/>	
5	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	ヤマザキ リサ (クズニシ リサ) 山崎 リサ (葛西 リサ)		有・ <input type="checkbox"/>	
6	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	コモリ マサコ 小森 雅子		有・ <input type="checkbox"/>	
7	<input type="checkbox"/> 理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	アオキ ユウコ 青木 裕子		有・ <input type="checkbox"/>	

2020年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・監事	アカイシ チエコ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
		赤石 千衣子		2021年 3 月 31 日	年 月 日
2	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・監事	オカモト ヒロヨ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
		岡本 裕代		2021年 3 月 31 日	年 月 日
3	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・監事	アンドウ ユカ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
		安藤 ゆか		2021年 3 月 31 日	年 月 日
4	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・監事	カナズミ ミチコ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
		金澄 道子		2021年 3 月 31 日	年 月 日
5	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・監事	ヤマザキ リサ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
		(クズニシ リサ)		2021年 3 月 31 日	年 月 日
		山崎 リサ			
6	理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	(葛西 リサ)			
		イマデ ユウコ		2020年 4 月 1 日	年 月 日
7	理事・監事	今出 裕子		2021年 3 月 31 日	年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

2021 年 6 月 13 日

東京都知事 殿

102-0072

東京都千代田区飯田橋1-8-9ニューシティハイツ飯田橋402
特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

代表者氏名 赤 石 千 衣 子

電話番号 03-3263-1519

ファクシミリ番号 03-3239-6590

役員の変更等届出書

下記のとおり役員の変更等があったので、特定非営利活動促進法第23条第1項（同法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により、届け出ます。

記

変更年月日 変更事項	役 名	(フリガナ) 氏 名	住所又は居所
2021年6月 13日 新任 (増員による就任)	理事	コモリ マサコ 小森 雅子	

備考

- 「変更事項」の欄には、新任、再任、任期満了、死亡、辞任、解任、住所(又は居所)の異動、改姓又は改名の別を記載し、また、補欠のため、又は増員によって就任した場合には、その旨を付記してください。
なお、任期満了と同時に再任した場合には、再任とだけ記載してください。
- 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載してください。
- 改姓又は改名の場合には、「氏名」の欄に、旧姓又は旧名を括弧を付して併記してください。
- 「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第2条第2項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載してください。
- 役員が新たに就任した場合（任期満了と同時に再任された場合を除く。）は以下の書類を添付してください。
 - 変更後の役員名簿
 - 当該役員が特定非営利活動促進法第20条各号に該当しないこと及び同法第21条の規定に違反しないことを誓約し、並びに就任を承諾する書面の謄本
 - 当該役員の住所又は居所を証する書面
- 特定非営利活動促進法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により届け出る場合は、「特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地」欄に都内における事務所の所在地を併記してください。

(日本産業規格 A 列 4 番)

設立・役員変更用

就任承諾書及び宣誓書

私は、特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむの理事に就任することを承諾します。

承諾にあたって、特定非営利活動促進法第20条各号に該当しないこと及び同法第21条の規定に違反しないことを誓います。

<参考>特定非営利活動促進法

第20条（役員の欠格事由）

次の各号のいずれかに該当する者は、特定非営利活動法人の役員になることができない。

- 一 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 三 この法律若しくは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の規定（同法第32条の3第7項及び第32条の11第1項の規定を除く。法第47条第1号ハにおいて同じ。）に違反したことにより、又は刑法第204条〔傷害〕、第206条〔傷害及び傷害致死の現場助勢〕、第208条〔暴行〕、第208条の2〔凶器準備集合及び結集〕、第222条〔脅迫〕若しくは第247条〔背任〕の罪若しくは暴力行為等処罰に関する法律の罪を犯したことにより、罰金の刑に処せられ、その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 四 暴力団の構成員等
- 五 法第43条の規定により設立の認証を取り消された特定非営利活動法人の解散当時の役員で、設立の認証を取り消された日から2年を経過しない者
- 六 心身の故障のため職務を適正に執行することができない者として内閣府令で定めるもの

※内閣府令

第2条の2（役員の欠格事由のうち内閣府令で定めるもの）

法第20条第6号に規定する内閣府令で定めるものは、精神の機能の障害により役員の職務を適正に執行するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者とする。

第21条（役員の親族等の排除）

役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは3親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び3親等以内の親族が役員の総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。

2021年6月13日

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ御中

住所又は居所

氏 名

認定特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

役員名簿

2021年7月1日現在

役 名	(フリガナ) 氏 名	住 所 又 は 居 所
理事長	アカイシ チエコ 赤石 千衣子	
理事	オカモト ヒロヨ 岡本 裕代	
理事	アンドウ ユカ 安藤 ゆか	
理事	カナズミ ミチコ 金澄 道子	
理事	ヤマザキ リサ 山崎 リサ (クズニシ リサ) (葛西 リサ)	
理事	コモリ マサコ 小森 雅子	
監事	イマデ ユウコ 今出 裕子	

役員名簿

（役員名簿及び役員のうち報酬を受ける者の名簿）

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	報酬の有無 (どちらかに○)	役職名等
1	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	アカイシ チエコ 赤石 千衣子		有・ <input type="checkbox"/>	理事長
2	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	オカモト ヒロヨ 岡本 裕代		有・ <input type="checkbox"/>	
3	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	アンドウ ユカ 安藤 ゆか		有・ <input type="checkbox"/>	
4	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	カナズミ ミチコ 金澄 道子		有・ <input type="checkbox"/>	
5	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	ヤマザキ リサ (クズニシ リサ) 山崎 リサ (葛西 リサ)		有・ <input type="checkbox"/>	
6	<input checked="" type="checkbox"/> 理事・ <input type="checkbox"/> 監事	コモリ マサコ 小森 雅子		有・ <input type="checkbox"/>	
7	理事・ <input checked="" type="checkbox"/> 監事	イマデ コウコ 今出 裕子		有・ <input type="checkbox"/>	

2021 年 7月 27日

東京都知事 殿

102-0072

東京都千代田区飯田橋1-8-9ニューシティハイツ飯田橋402
特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

代表者氏名 赤 石 千 衣 子

電話番号 03-3263-1519

ファクシミリ番号 03-3239-6590

役員の変更等届出書

下記のとおり役員の変更等があったので、特定非営利活動促進法第23条第1項（同法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）の規定により、届け出ます。

記

変更年月日 変更事項	役 名	(フリガナ) 氏 名	住所又は居所
2021年7月 25日 改姓	監事	アオキ ユウコ 青木 裕子 (旧姓 今出 裕子)	

備考

- 「変更事項」の欄には、新任、再任、任期満了、死亡、辞任、解任、住所(又は居所)の異動、改姓又は改名の別を記載し、また、補欠のため、又は増員によって就任した場合には、その旨を付記してください。
なお、任期満了と同時に再任した場合には、再任とだけ記載してください。
- 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載してください。
- 改姓又は改名の場合には、「氏名」の欄に、旧姓又は旧名を括弧を付して併記してください。
- 「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第2条第2項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載してください。
- 役員が新たに就任した場合（任期満了と同時に再任された場合を除く。）は以下の書類を添付してください。
 - 変更後の役員名簿
 - 当該役員が特定非営利活動促進法第20条各号に該当しないこと及び同法第21条の規定に違反しないことを誓約し、並びに就任を承諾する書面の謄本
 - 当該役員の住所又は居所を証する書面
- 特定非営利活動促進法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により届け出る場合は、「特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地」欄に都内における事務所の所在地を併記してください。

（日本産業規格A列4番）

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	赤石 千衣子	
2	安藤 ゆか	
3	岡本 裕代	
4	村山 純子	
5	大塚 君江	
6	小森 雅子	
7	井上 裕子	
8	高木 裕子	
9	福井 万里	
10	佐藤 容子	
11	金子 美晴	
12	山口 みのり	

2020年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費 正会員受取会費	24,000	24,000
2	受取寄附金 受取寄附金 受取寄附金振替額	229,684,081 143,352,748	373,036,829
3	受取助成金等 受取補助金振替額	40,441,117	40,441,117
4	事業収益 就労支援事業 相談事業 出版事業 セミナー事業 子育て支援事業	330,000 113,000 501,985 2,299,188 12,000	3,256,173
5	その他の収益 受取利息 雑収入	1,837 41,700	43,537
経常収益計			416,801,656
【B】 経常費用			
1	事業費		
(1)	人件費 給料手当 雑給 法定福利費 通勤費	15,506,317 547,500 780,000 154,903	16,988,720
(2)	その他経費 業務委託費 外注費 事業支出 支援費 支払助成金 旅費交通費 支払報酬 事務・消耗品費 地代家賃 印刷製本費 会議費 支払手数料 租税公課 運搬費 通信費 研修費 賃借料 保険料 雑費 広告宣伝費	7,257,308 973,780 2,182,600 134,825,762 50,283,840 391,606 3,628,227 2,013,824 1,275,000 1,334,967 29,060 725,742 1,000 36,205,470 2,386,878 1,500 7,920 8,702 106,646 2,552,656	246,192,488
事業費計			263,181,208
2	管理費		
(1)	人件費 給料手当 雑給 通勤費 福利厚生費 法定福利費	6,592,795 78,050 186,402 27,444 2,128,473	9,013,164
(2)	その他経費 旅費交通費 支払報酬 事務・消耗品費 地代家賃 印刷費 支払手数料 通信運搬費 租税公課 交際費	340 193,308 56,376 1,079,880 513,178 1,905,670 2,218,045 3,300	6,699,171

賃借料	17,660	
水道光熱費	161,189	
保険料	65,700	
会議費		
雑費	36,465	
新聞図書費	9,540	
広告宣伝費	22,000	
リース料	389,020	
諸会費	27,500	
管理費計		15,712,335
経常費用計		278,893,543
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		137,908,113
【C】経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③		137,908,113
一般正味財産の部		143,521,133
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
指定正味財産へ振替額・・・④		2,308,691
前期繰越一般正味財産額・・・⑤		7,991,711
指定正味財産の部		299,059,093
一般正味財産への振替額・・・④		183,793,865
受取助成金・・・⑤		40,441,117
受取寄附金・・・⑤		390,946,994
一般正味財産からの振替額・・・⑤		2,308,691
前期繰越指定正味財産額・・・⑤		49,156,156
次期繰越正味財産額③－④＋⑤		442,580,226

2020年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成はNPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	ひとり親の母 の就労支援事 業	ひとり親の母 からの相談事 業	講座セミナー などの企画運 営事業	ひとり親の母 に関する出版 事業	ひとり親の母 の子育て支援 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1 正会員会費							24,000	24,000
2 受取寄附金	0	229,683,636		445	0	229,684,081		229,684,081
受取寄付振替額	30,707,448	68,377,968			44,267,332	143,352,748		143,352,748
3 受取助成金振替額	9,250,917	25,799,200	2,224,308	3,044,000	122,692	40,441,117		40,441,117
4 事業収益	330,000		538,000	501,985	0	1,369,985		1,369,985
受託事業収益		113,000	1,761,188		12,000	1,886,188		1,886,188
5 その他収益	32,600					32,600	10,937	43,537
経常収益計	40,320,965	323,973,804	4,523,496	3,546,430	44,402,024	416,766,719	34,937	416,801,656
II 経常費用								
1 人件費								
給与	5,367,076	7,976,834	948,800	210,000	1,003,607	15,506,317	6,592,795	22,099,112
雑給	199,000	108,000	118,500	62,000	60,000	547,500	78,050	625,550
福利厚生費							27,444	27,444
法定福利費	780,000					780,000	2,128,473	2,908,473
通勤費	70,014	69,773		3,696	11,420	154,903	186,402	341,305
人件費計	6,416,090	8,154,607	1,067,300	275,696	1,075,027	16,988,720	9,013,164	26,001,884
2 その他経費								
外注費		682,000	93,780		198,000	973,780		973,780
業務委託費	3,797,800	2,044,000	132,000	233,508	1,050,000	7,257,308		7,257,308
支援費	11,760,000	79,517,762			43,548,000	134,825,762		134,825,762
支払助成金		50,283,840				50,283,840		50,283,840
事業支出	182,600	2,000,000			0	2,182,600		2,182,600
旅費交通費	19,268	57,576	0	293,894	20,868	391,606	340	391,946
支払報酬	660,000	1,729,300	893,400	300,979	44,548	3,628,227	193,308	3,821,535
事務・消耗品費	732,611	967,269	161,524	152,420	0	2,013,824	56,376	2,070,200
地代家賃	795,000	480,000	0	0	0	1,275,000	1,079,880	2,354,880
印刷製本費	120,072	340,717	147,928	726,250	0	1,334,967	513,178	1,848,145
支払手数料	95,514	414,240	11,770	7,260	196,958	725,742	1,905,670	2,631,412
運搬費	94,161	35,913,154	2,644	28,501	167,010	36,205,470	0	36,205,470
通信費	590,892	1,288,168	286,575	154,032	67,211	2,386,878	2,218,045	4,604,923
租税公課		1,000	0			1,000	3,300	4,300
研修費			1,500	0		1,500		1,500
交際費						0	0	0
会議費				29,060	0	29,060	0	29,060
図書費						0	9,540	9,540
賃借料	7,920		0		0	7,920	17,660	25,580
保険料	0				8,702	8,702	65,700	74,402
水道光熱費						0	161,189	161,189
雑費	12,258	65,309	0	0	29,079	106,646	36,465	143,111
広告宣伝費	1,258,253	1,090,903	165,000	38,500		2,552,656	22,000	2,574,656
諸会費						0	27,500	27,500
リース料						0	389,020	389,020
その他経費計	20,126,349	176,875,238	1,896,121	1,964,404	45,330,376	246,192,488	6,699,171	252,891,659
経常費用計	26,542,439	185,029,845	2,963,421	2,240,100	46,405,403	263,181,208	15,712,335	278,893,543
当期経常増減額	13,778,526	138,943,959	1,560,075	1,306,330	-2,003,379	153,585,511	-15,677,398	137,908,113

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は442,580,226円ですが、そのうち指定正味財産299,059,093円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は143,521,133円です。

(緊急支援・食料支援事業の前期残高2,308,691円を一般正味財産から指定正味財産へ振り替えた)

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
緊急支援・食料支援事業	2,308,691	211,398,057	719,332	212,987,416	2021年度以降に使用予定の支援用資金
入学お祝い金事業	49,156,156	8,457,691	43,548,000	14,065,847	2021年度以降5カ年分の支援用資金
だいじょうぶだ基金	0	131,091,246	68,377,968	62,713,278	2021年度以降に使用予定の支援用資金
スマイルアップ・学びアシスト		40,000,000	30,707,448	9,292,552	2021年度開講分を繰越(スマイルアップ分)
合計	51,464,847	390,946,994	143,352,748	299,059,093	

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書) 受取寄附金	373,036,829	80,000
活動計算書計	373,036,829	80,000

2020年度 貸借対照表

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金	437,739,423		
未収金	4,422,600		
棚卸資産	344,960		
貯蔵品	300,223		
仮払金	7,975		
流動資産合計		442,815,181	
2 固定資産			
差入保証金	356,000		
固定資産合計		356,000	
資 産 合 計			443,171,181
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	590,955		
流動負債合計		590,955	
負 債 合 計			590,955
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
前期繰越指定正味財産	49,156,156		
当期指定正味財産増減額	247,594,246		
指定正味財産合計		296,750,402	
2 一般正味財産			
前期繰越一般正味財産	7,991,711		
当期一般正味財産増減額	137,838,113		
一般正味財産合計		145,829,824	
正味財産合計			442,580,226
負債及び正味財産合計			443,171,181

2020年度 財産目録

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	49,267		
みずほ銀行普通預金	49,155,702		
三菱東京UFJ銀行普通預金①	313,863,075		
三菱東京UFJ銀行普通預金②	121,096		
三菱東京UFJ銀行普通預金③	23,259,525		
郵便局振替貯金	12,154,442		
郵便局基金口	39,136,316		
		437,739,423	
未収金（助成金）	4,422,600		
		4,422,600	
棚卸資産（サポートブック類）	344,960		
		344,960	
貯蔵品（AMAZONギフト、切手等）	300,223		
		300,223	
仮払金	7,975		
		7,975	
流 動 資 産 合 計		442,815,181	
2 固定資産			
差入保証金	356,000		
固 定 資 産 合 計		356,000	
資 産 合 計			443,171,181
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金（源泉所得税、社会保険料）	590,955		
流 動 負 債 合 計		590,955	
負 債 合 計			590,955
正 味 財 産			442,580,226

監査報告書

特定非営利活動法人
しんぐるまざあずふぉーらむ
理事長 赤石 千衣子 様

2021 年 6 月 8 日

特定非営利活動法人
しんぐるまざあずふぉーらむ

監事 今出 裕子



2020年4月1日から2021年3月31日までの理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

監事は、監事が定めた監査の方針、業務の分担等に従い、理事会その他重要な会議に出席する他、理事等から事業活動の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査し、必要に応じて役員から事業活動の報告を求めました。

2 監査の結果

- ① この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- ② 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ③ 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ④ 活動計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示しているものと認めます。

シングルマザーサポート団体全国協議会 概要

1. 目的

全国各地のシングルマザー支援団体が協力・連携・発信・政策提言を目的に 2019 年 7 月に設立した全国協議会。毎年報告会を開催する他、各種調査、政策提言を実施。

2. 主な活動経緯

日時	内容
2019 年 7 月 7 日	シングルマザーサポート団体全国協議会キックオフ・ミーティング《設立集会》開催（主婦会館プラザエフ）
2020 年 6 月 28 日	シングルマザーサポート団体全国協議会キックオフミーティング 1 周年記念「オンライン報告会～ コロナ禍におけるひとり親家庭の現状と支援」開催
2021 年 7 月 18 日	「深刻化するひとり親家庭の現状と支援」 開催のお知らせ シングルマザーサポート団体全国協議会 2 周年記念@静岡大会（静岡市女性会館）

3. 参加団体（2021 年 7 月 6 日現在 24 都道府県、30 団体）

	地域	団体名
1	北海道	北海道 しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道
2	岩手県	認定特定非営利活動法人 インクルいわて
3	宮城県	特定非営利活動法人 mia forza
		特定非営利活動法人 STORIA
4	秋田県	シングルマザーほっこりサロン
5	山形県	クローバーの会@やまがた
6	福島県	特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島
7	東京都	NPO 法人シングルマザーズシスターフッド
		立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい
		認定特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
8	神奈川県	よこすかひとり親サポーターズ・ひまわり
9	石川県	石川シングルマザーの会
10	福井県	女性の社会生活活動部 フルード
11	富山県	特定非営利活動法人えがおプロジェクト

別紙 1

12	岐阜県	仕事工房ポポロ「シングルペアレントの会」
		シングルマザーとその子どもたちの会～freely～
13	三重県	特定非営利活動法人 太陽の家
14	静岡県	シングルペアレント101
15	大阪府	シングルマザーのつながるネットまえむき IPPO
		特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西
16	兵庫県	認定特定非営利活動法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ
17	岡山県	認定特定非営利活動法人 ハーモニーネット未来
18	島根県	しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲
19	山口県	.style(ドットスタイル)
20	広島県	特定非営利活動法人 こどもステーション
21	香川県	ひとり親パートナーズ
22	愛媛県	あまやどり
		シングルマザー交流会松山
23	福岡県	特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡
24	沖縄県	しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄

新型コロナによって困窮するひとり親に対する支援事業について

新型コロナによって困窮するひとり親に対する支援として、2020 年 7 月より「だいじょうぶだよ！基金」（他団体支援）及び、2020 年 3 月より「だいじょうぶだよ！プロジェクト」食品支援（直接支援）を実施。全国のひとり親支援団体と連携しながら、コロナ禍によるひとり親への影響等を把握するための実態調査（アンケート等）をもとに、食料支援と他団体への助成等を行ってきた。

1. 他団体支援

【だいじょうぶだよ！基金】

2020 年、個人・企業寄付を募って「だいじょうぶだよ！基金」を組成し、全国のひとり親支援団体への助成を実施。これまでに第一次、二次、三次募集を実施し、延べ 63 団体、50,000,990 円の助成を実施（下記に助成団体、事業名を記載）。第四次募集を予定。

■趣旨

貧困率が 50%程度と高く、平時から余裕のない生活をしているひとり親世帯は、新型コロナの影響で収入減や無収入となり、短期間で困窮している。報道によると、子育て世帯は、低所得層ほど減収幅が大きく、その結果格差が拡大しているという。しかしコロナ期のひとり親世帯へ届く支援が不足している現状である。そこで全国各地でひとり親世帯を支援する団体に対する助成を行い、全国で支援が受けられる体制をめざす。

■対象となる団体・条件

- ・ ひとり親支援事業を行っている団体（任意団体を含む）。
- ・ 活動実績が 1 年以上の団体。
- ・ 政治活動または営利を目的としないこと。
※シングルマザーサポート団体全国協議会の参加団体であることは問わない
- ・ 法人格をもたない団体の場合、直接に支援を受ける人が 50 人以上で、会則、定款、またはこれに相当する規約などがあること。
- ・ 金銭を管理できる態勢を作り、プロジェクトの記録を保存し成果の報告ができること。
- ・ 助成事業の実施にあたり、当該事業の案内や開催要項などに必ず「認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ だいじょうぶだよ！基金

助成事業」といただくこと、および団体名称（ロゴ等含む）

- ・ 助成事業名を、認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ だいじょうぶだよ！基金ホームページで公開、ならびに報告書の提出・事業成果の公表に同意していただけること。
- ・ 助成期間終了後も事業継続の意思があること。
- ・ 助成事業後のオンラインの意見交換会に出席のこと。

■助成対象事業

- ・ ひとり親世帯対象の食料支援事業
- ・ ひとり親世帯の子ども対象の学習支援事業
- ・ ひとり親世帯対象の相談事業
- ・ ひとり親世帯対象の親への就労支援事業
- ・ ひとり親世帯の親対象のセミナー事業
- ・ そのほかの目的に合致する支援事業

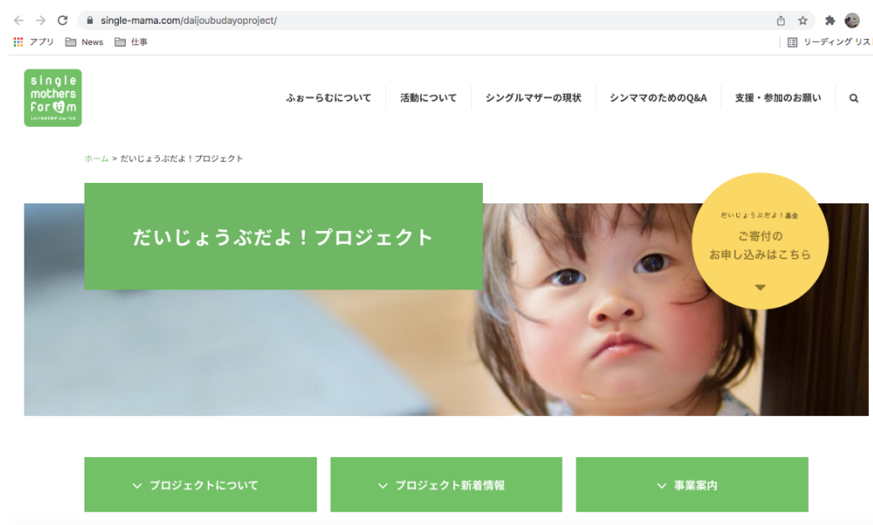
※助成対象団体自らが実施する事業について助成を行う。

※公序良俗に反する活動については支援しない。

■助成対象項目

事業に必要な人件費、謝金、物品費、消耗品費、使用料、送料通信費、その他とする。全体の 15%を上限に団体の管理費として計上することができる。

■助成金額 1 団体 50 万円から 100 万円 15～20 団体を想定 （各募集において金額、数値は若干の前後あり）



「だいじょうぶだよ！プロジェクト」HP



「だいじょうぶだよ！基金」の仕組み

第一次募集

期間：2020年8月1日～2020年12月31日

概要：17団体、8,480,000円を助成。

助成先・事業名：

- ・NPO 法人えがおプロジェクト（富山県）
「コロナ禍のひとり親家庭応援プロジェクト」
- ・岐阜キッズな（絆）支援室（岐阜県）
「コロナで困難をかかえるひとり親世帯への食品配布と、進学進級を断念しそうな高校・大学生への学習支援と奨学金給付」
- ・クローバーの会@やまがた（山形県）
「だいじょうぶ！やまがたのひとり親を支えるプロジェクト」
- ・NPO 法人子育てネットひまわり（香川県）
「ひとり親パートナーズ」
- ・NPO 法人こどもステーション（広島県）

- 「ひとり親家庭の食料支援と親子交流事業」
- ・ 一般社団法人 静岡市母子寡婦福祉会（静岡県）
- 「コロナに負けるな！hand-in-hand プロジェクト」
- ・ 女性の社会生活活動部フルード（福井県）
- 「シングルマザー緊急食料支援」
- ・ シングルマザー交流会松山（愛媛県）
- 「新型コロナの影響で生活に影響が出ているひとり親への支援事業」
- ・ 特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
- ・ 福岡（福岡県） 「米 come プロジェクト」
- ・ しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道（北海道）
- 「夏休みお米で応援プロジェクト」
- ・ シングルマザーとその子どもたちの会～freely～（岐阜県）
- 「シングルマザーとその子どもたちの未来に笑顔を灯す活動」
- ・ 立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい（東京都）
- 「コロナ禍におけるひとり親家庭への食品支援」
- ・ 一般社団法人ちろる（福島県）
- 「ひとり親世帯の食を守り悩みを解決事業」
- ・ . Style（ドットスタイル）（山口県）
- 「コロナに負けない！まなぶ Style」
- ・ にいがたお米プロジェクト（新潟県）
- 「養育費獲得支援プロジェクト」
- ・ 放課後こどもクラブ Bremen（宮城県）
- 「ひとり親の放課後児童にも無償の学習支援を」
- ・ 一般社団法人ワタママスマイル（宮城県）
- 「ひとり親世帯への食料支援と学習支援および就労支援事業」

第二次募集

期間：2021 年 3 月 1 日～2021 年 8 月 31 日

概要：68 団体より応募、28 団体へ合計金額 25,543,840 円を助成。

助成先・事業名：

- ・ よこすかひとり親サポーターズ・ひまわり
- 「横須賀市在住のひとり親への支援」
- ・ 特定非営利活動法人子どもの生活支援ネットワークこ・はうす
- 「食材支援及びシングルマザー交流会事業」
- ・ 特定非営利活動法人女のスペース・おん
- 「DV被害母子のための緊急食糧物資支援事業」

- ・ NPO 法人子育て応援レストラン
- 「コロナ禍のシングル家庭に温かい支えを」
- ・ シングルマザーズシスターフッド
- 「シングルマザーの心身のセルフケアの機会を提供するオンライン講座」
- ・ 特定非営利活動法人発達障がい児親の会 CHERRY
- 「シングルマザーを対象としたペアレントトレーニング事業」
- ・ 特定非営利活動法人ぱんだのしっぽ
- 「『宮っ子だいじ便』 こども宅食をきっかけとしたアウトリーチ事業及び緊急相談支援事業」
- ・ シングルマザーとその子どもたちの会～freely～
- 「シングルマザーとその子どもたちの「食」「生活」「交流」を応援する活動」
- ・ NPO 法人子育てネットくすくす ひとり親パートナーズ
- 「ほっこりパントリー」
- ・ 特定非営利活動法人あっとすくーる
- 「ひとり親家庭への食料配送事業」
- ・ NPO 法人宮ノマエストロ
- 「地域の優しさを知るフードパントリー」
- ・ 川越子ども応援パントリー
- 「フードパントリーをベースにした学習支援・子どもの居場所「てらこや」事業」
- ・ 立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい
- 「令和3年コロナ禍におけるひとり親家庭緊急食糧支援」
- ・ 秋田たすけあいネットあゆむ
- 「手と手」
- ・ 女性の社会生活活動部フルード
- 「ひとり親まるっと支援事業」
- ・ 認定特定非営利活動法人インクルいわて クローバーの会@やまがた
- 「第二弾だいじょうぶだよ！山形のひとり親を支えるプロジェクト」
- ・ つくば子ども支援ネット
- 「ひとり親家庭の子と親の生活支援事業」
- ・ こどもステーション 地域のお茶の間研究所さろんどて
- 「ひとり親支援事業及び基盤整備事業」
- ・ 町方ふれあい子ども食堂
- 「ひとり親家庭への食材等配付事業」
- ・ 特定非営利活動法人キャリアアシスタント

- 「ひとり親家庭の子ども向けのプログラミング講座」
- ・ 特定非営利活動法人 U. grandma Japan
- 「ひとり親世帯のコミュニティづくりと食材支援」
- ・ アトピッ子地球の子ネットワーク
- 「アレルギーの赤ちゃん応援プロジェクト」
- ・ シングルマザー交流会松山
- 「コロナを乗り越える支援事業」
- ・ とうかつ草の根フードバンク
- 「シングルマザー応援！子ども食堂から食と安心を届けます！」
- ・ えがおプロジェクト
- 「ひとり親家庭支援事業」

第三次募集

期間：2021 年 9 月 1 日～2022 年 2 月 28 日

概要：45 団体が応募。18 団体に合計金額 15,977,150 円を助成。

助成先・事業名：

- ・ (一社)日本アウトドアネットワーク SPS
- 「ひとり親家庭支援事業」
- ・ 夢職人
- 「コロナ禍の経済的に困窮するひとり親家庭への食の支援事業」
- ・ NPO 法人ライフサポートアゴラ
- 「無償弁当配布でひとり親世帯・生活困窮者を支える事業」
- ・ 女性の社会生活活動部フルード
- 「ひとりおやまるっと支援事業」
- ・ 特定非営利活動法人 NEXT しらかわ
- 「コロナ過で困窮するひとり親世帯への直接支援の場づくり」
- 「親も子も心温まる白河地域子ども食堂ネットワーク」
- ・ 特定非営利活動法人インクルいわて
- ・ インクルほっとステーション ぱんだのしっぽ
- 「孤立したひとり親家庭へ食材等の定期配送をきっかけとした 24 時間 365 日対応のアウトリーチ事業」
- ・ クローバーの会@やまがた
- 「コロナ禍で困窮する親子の「おなか」と「こころ」を満たす」山形モデルプロジェクト
- ・ 旭川 NPO サポートセンター
- 「ひとり親世帯へのあったかサポート」

- ・ 特定非営利活動法人ウィメンズアイ
「シングルマザー調査プロジェクト 夢すこやか老いも若きも子ども食堂 コロナ禍で収入減となり困窮するひとり親家庭への食品配布事業「子どもをお腹いっぱいにだいじょうぶだよ」」
- ・ 立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい
「相談会とお弁当・食品配布」
- ・ 特定非営利活動法人あっとすくーる
「大阪府、兵庫県のひとり親家庭を支える食糧支援&相談支援事業」
- ・ 十和田こども食堂実行委員会
「ひとり親家庭の支援の為に食材配布事業 「フードパントリー笑輪」 」
- ・ こども食堂わかやま
「ひとり親家庭への食料配布を通じた支援拠点の整備事業「増やそう地域の頼れる居場所」」
- ・ 特定非営利活動法人 STORIA
「ひとり親家庭への食糧応援事業 ワタマスマイル ひとり親家庭への食料支援と学習支援および相談事業」
- ・ 特定非営利活動法人 a little☆ ひとり親家庭の孤立を防ぎ
- ・ 食でつながる「西宮ごはん」

2. 直接支援事業

【ひとり親世帯への食料支援直接支援事業】

20歳以下の子どもを扶養しているひとり親世帯（離婚前だが別居中のひとり親も含む）で次のいずれかの条件に合う人に対して、2020年3月より、延べ36,673世帯に対する食料支援を実施（下記参照）。

- ・ 児童扶養手当受給またはその所得制限限度額相当の収入
- ・ 新型コロナ感染拡大の影響により減収、無収入となった

食料支援事業 実績一覧（2020年3月より現在）

実施日	提供内容	件数
【2020年】		
3月1日	お米	1,100世帯
4月24日	米5kg、食品、菓子	900世帯
8月8日～10日	米5kg、調味料セット、お惣菜レトルト、菓子	2,200世帯
9月19日～22日	米5kg（カトウファーム）、飲料500ml4本、蒸しパンミックス2パック（ピジョン株式会社）、ボンヌママンジャム30ml（ANDROS JAPAN KK）	2,000世帯
9月	アルファ米30kg お米	722世帯
11月	イカ（株式会社井戸商店）、豚肉（肉の秋元）、カボチャ、ゴボウとニンジン、玉ねぎ（しらかわ五葉倶楽部） ボンヌママンジャム（アンドロスジャパン）	2,120世帯
12月11日	米3kg、お餅1kg、明治お菓子セット、ボンヌママンジャム30ml（ANDROS JAPAN KK）	2,137世帯
【2021年】		
1月23日	お米など食品	2,327世帯
2月20日	お米5Kg、お米かりんとう（ミツハシ）、ポッキー（江崎グリコ）	2,212世帯

3月26日	お米 5Kg、レトルトスープセット (ap bank)、スパゲッティ・パスタソース・ホットケーキミックス (日清製粉)、もち麦グラノーラ・スティックスナック菓子 (菊屋)、サプリメント (からだに栄養)、アルファ米、サバ缶	2,213 世帯
4月1日	お米 5Kg、わたしの和だし (Remy)、柿の種チョコ (亀田製菓)、レトルトビーフハヤシ、鮭フレーク、焼き海苔、ふりかけ、ビビンパの素、グラタンセット (またはパスタ、パスタソース)、チロルチョコ、クッキーなど	2,318 世帯
5月1日	お米 5Kg (福島：カトウファーム)、冷凍イカ (岩手：株式会社井戸商店) または 冷凍豚肉 (福島：肉の秋元)、冷凍野菜 (シイタケスライス、なめこ、カット玉ねぎなど 福島：しらかわ五葉倶楽部)、冷凍タピオカティー (リーテイルブランディング)	2,323 世帯
6月25日	お米 5Kg、ミラノ風ドリアソース・国産デミハヤシ・五目うま煮 (いずれか 2 点・エスビー食品)、讃岐うどん (乾麺)、ジャージャー麺の素、麦茶パック、エビチャーハンの素、キャラメルコーン、ベビースターなど	2,332 世帯
7月16日	お米 5Kg もしくは 10 kg (4 歳以上のお子さまが 2 人以上のご家庭)、李錦記 麻婆茄子の素・回鍋肉の素・四川風麻婆豆腐 (エスビー食品)、素麺、めんつゆ、シーチキン、かりんとう、キャラメルコーン (パイン味またはメロン味) など	2,332 世帯
8月25日	お米 5Kg、李錦記 青椒肉絲の素・他 2 点 (エスビー食品)、免疫サポート (ファンケル)、そば (乾麺)、味海苔、いわし缶、パエリアの素、アイスの素、サイダーキャンディ、ハッピーターン	2,332 世帯
9月23日	お米 5Kg、ぽころコク旨 (カルビー)、免疫サポート (ファンケル)、スパゲッティ、パ	2,331 世帯

別紙 2

	スタソース、レトルトカレー、クッキー、ホットケーキミックス、親子めしの素	
10 月 23 日	お米 5Kg、免疫サポート、切り餅、海藻サラダ、お魚ソーセージ、コーン缶、グラタンセットもしくはクリームソースミックス、マカロニ、混ぜご飯の素、お菓子	2,378 世帯
11 月 16 日 ～23 日	お米 5Kg（カトウファーム）、お肉（秋元ファーム）もしくは、イカ（井戸商店）、冷凍カット野菜（サツマイモ（しらかわ五葉倶楽部）、ブロッコリー（apbank））、ホットドックもしくはキーマカレー（apbank）、ミートボール、サブレ（apbank）、免疫サポート（ファンケル）	2,396 世帯